

城北公園に関する区民意見について

旭区は、「安心してすみ続けられるあたたかいまち」の実現に向け、「安心して子育てできるまち」「やさしさあふれるまち」「活力あるまち」「安全に暮らせるまち」を4つの柱として施策を進めています。そして城北公園の接隣の生江地域では、「旭区生江三丁目北部地域まちづくりビジョン」を策定し、子育て世帯を中心に多世代の居住できる住居を誘致し地域を活性化することをめざしています。多世代のニーズを満たす利用を可能とする城北公園の存在が非常に重要なものです。

城北公園は春には桜が咲き、初夏には花菖蒲が満開となる菖蒲園や噴水を備えた大池など、自然の豊かさに特徴があります。旭区内でも一番広い公園であり、多くの人々が憩う場として、子どもから高齢者まで、古くから区民に愛されています。そういった旭区民にとってなじみある公園を旭区のまちづくりにおける重要な要素として捉え、公園の新たな魅力創出が、地域コミュニティを活性化させ、ひいてはまちの活性化につながると考えています。魅力豊かで多くの方に愛され続ける公園があり、住みやすいあたたかいまちを子世代、孫世代へと引き継ぐために、この度旭区区政会議委員等の方々より、下記のとおり城北公園にかかる意見を頂きましたので、とりまとめさせて頂きました。今後、公園の魅力を最大限に活用したまちづくりという観点での区・局との連携の素材として協議を重ねていけたら幸いです。

●意見概要

- ・多様なニーズに応じた利用を可能とするため公園内をエリア分けし、利用者の年齢層に応じた利用の仕方を満たす設備等の整備
- ・既存施設の改修
- ・その他公園全体に関する総合的な整備・改修

〔1.年齢層別エリア整備〕

≪①子ども世代≫

◎遊具の設置

現状、子どもが遊べる遊具が西側エリア等に設置されていますが、バスケット型ブランコや小さな滑り台、小さい山など、対象年齢が未就学児の遊具になっていると感じます。もう少し遊具を設置いただけたらと思います。また、城北公園は広いので、他の場所にも、子どもが遊べる大型の遊具の設置をご検討いただけたらと思います。

◎芝生広場の設置

子ども達が走り回れるような大きな芝生広場があればと思います。そこで年間を通じて音楽コンサートや子ども写生大会などのイベントを実施できるようにし、菖蒲の季

節に限らず多くの来園者を見込める公園に出来たらと思います。

≪②若者世代≫

◎スケートボード可能エリアの整備

旭区は、幼稚園から大学まである区であり、城北公園の近くには、大阪工業大学や常翔学園中学校・高等学校があり、若い世代も多いです。そういった方たちのニーズとして、スケートボードが出来る場所がほしいというものがあります。

大阪市内には、スケートボード可能な公園が長居公園のみで、旭区近辺からそこに頻繁に行くことは若い世代の方たちにとっては難しいと思います。そこで、そういった需要を満たすことで、区内に人を呼び、城北公園を中心とした活性化を図ることができると考えますので、スケートボード可能エリアの設置について一度ご検討いただきたいです。

◎カフェやキッチンカーの設置

休憩できる場所が少ないので、大規模公園にあるような民間のカフェがあったらと思います。あるいは、クレープ、軽食、ソフトクリームや飲み物などのキッチンカーが定期的に来ていて、公園内で飲食できるようにしていただけたら滞在時間も長くなり、ゆっくりと過ごせるのではと思います。また、SNS での投稿等が増えれば、新たな話題（魅力）の創出という期待にもつながると思います。

◎自転車休憩所の及びレンタサイクルの設置

城北公園のすぐ北側には淀川があり、自転車に乗っている方に人気ある全長 48 km のサイクルロードがあります。自転車の走行途上で、ちょっと立ち止まって休憩できるような場所の整備をご検討いただけたらと思います。また、専用の自転車をお持ちでない方にもサイクリングロードを体験できるように、レンタサイクル場もあわせて設置いただければ、自然豊かな淀川沿いを走行してみたいという来園者の増が見込めると思います。

あるいは、シェアサイクルポートの設置をご検討いただければと思います。城北公園を含む区内施設等を自転車で容易に行き来できるようになることで、来園者の利便性の向上につながると考えます。

◎Free Wi-Fi の導入

若い世代の利用者の利便性の向上の観点から、公園内に Free Wi-Fi を導入していただきたいです。すでに東京の大公園では実施されており、大阪では万博公園等で Osaka Free Wi-Fi の導入がされております。大阪市内の大公園でも導入をご検討いただき、ぜひ城北公園内にも Osaka Free Wi-Fi を設置いただければと思います。隣接する大阪工

業大学の学生によるサブキャンパス的な利用にもつながると思います。

◎ドッグランの導入

愛犬の散歩コースとして毎日利用される区民も少なくありません。城北公園の自然を活かし、犬が元気に駆け回るようなエリアの整備をご検討いただければと思います。ドッグランのような開放的なエリアがあることで、逆にそれ以外のエリアでのマナー啓発にもつながるのではないかと思います。

≪③高齢世代≫

◎ウォーキング（ランニング）コースの整備

城北公園の広大な土地を活かし、大阪城公園や長居公園のように、健康増進に活用できるようなウォーキング（ランニング）コースを整備していただきたいです。また、整備の際には、起点からの距離表示や消費カロリー表示等を掲示いただき、利用者の運動意欲を掻き立てるような表示の工夫を行っていただけたらと思います。

◎健康遊具の整備

東側エリアに健康遊具が設置されていると思いますが、ウォーキングコースと関連付けした運動メニューの表示等もご検討いただけたらと思います。また、健康遊具自体のリニューアルもご検討いただけたらと思います。

◎藤棚やガゼボ等、屋根等が付いたベンチ等の設置

城北公園は自然を楽しめる公園ではありますが、来園者がちょっと一息つけるベンチが少ないと感じます。また、日当たりもよいため、日陰で休める場所も少ないです。旭区は高齢率が高く、必然的に城北公園の利用も高齢の方が多くなる傾向があります。前述のとおり、城北公園は多くの区民の憩いの場となっているので、高齢者の方が自然を楽しみながら、ゆっくり休める屋根が付いたベンチ等を設置することをご検討いただけないでしょうか。

〔2.既存施設の改修〕

公園開設から長い時間が過ぎ全体的に老朽化している印象を受けます。既存施設を改修していただくことで、活気ある雰囲気を取り戻せたらと思います。

◎トイレの改修

現状、公園内には4つのトイレが設置されていますが、壁の舗装がはがれていたり全体的に古く、老朽化している印象を受けます。また、ほとんどが和式トイレであり、残念ながら、全ての世代に優しい施設とは言い難い現状です。また、いくつかのトイレの周

圃は、樹木が生い茂り少し薄暗く、ジメツとした雰囲気、使い控えする方も少なくないのではと思います。洋式トイレへの変更をはじめ、使いやすい、使いたくなるトイレへの改修を検討していただきたいです。

◎明るく入りやすい入口の設置

現状公園の外周に、木々が鬱蒼と生い茂っており、公園内の様子が外からは見にくい状態であり、「少し入りにくい雰囲気になっているのでは」と感じます。大きく開けた入口や、入口付近の木々の剪定や伐採等により、公園内の様子を外から見通せる部分を作ることで、多くの区民が立ち寄りやすい雰囲気にしていただけたらと思います。

◎公園内のサイン表示の設置

広い公園ですので、園路に、「芝生エリアはこちら」、「菖蒲園はこちら」と場所がわかるような案内看板を設置いただけたらと思います。そして、公園内には注意喚起なども含め様々な看板が設置されているかと思いますが、例えば全ての看板を同じ木材にするなど、看板の規格やコンセプトに基準を設けていただき公園全体の統一感を出してみたいかがででしょうか。また、公園内の表示は、全ての世代や外国の方にも分かりやすいようにしていただければと思います。

[3.その他公園全体に関する総合的な整備・改修]

◎自転車置き場の設置

現状、自転車置き場がなく、自転車で来園された方が無秩序に自転車を駐輪しているような状況にあり、公園の景観を損ね、通行の妨げになっている場合もあると考えます。公園規模に対する誘客距離からしても、自転車で来園する方は相当数想定され、みんなが使う公園だからこそ、場所を決めて駐輪できる場所を（できれば複数箇所）確保いただけないでしょうか。

◎駐車場の設置

城北公園は高速道路出口の近くにあり、区外や市外からも来園を見込める位置取りとなっています。特に菖蒲園の開園時期には区内外を問わず多くの方（菖蒲園のファンの方）が来園されます。また、昨年より事業実施されている「保護猫の里親会」も定期的で開催されており、参加者のほとんどが車で来園されています。しかし、現状では公園の駐車場がなく、近隣にも小規模のコインパーキングが数か所あるのみなので、今後違法駐車懸念もされます。公園内に一部、有料の駐車場を設置いただくことをご検討いただければと思います。

◎防災拠点としての公園整備

城北公園は耐震性貯水槽やマンホールトイレなど災害時に活躍する設備があり、旭区の重要な防災拠点だと思います。整備の際には、防災拠点であることを意識していただき、トイレやかまどベンチ等、防災にも役に立つような設備を優先的に設置いただければと思います。またいざというときに避難できるように、防災拠点であることがわかるような表示の工夫等、区役所とも連携して考えていただけたらと思います。

◎健康・防災等の総合拠点としての公園整備

前述のとおり城北公園は、現在でも区民の健康増進や防災拠点としても重要な拠点です。スポーツや健康づくり、遊びや散歩や休息、多彩な文化的活動、花・緑活動など幅広い年齢の方々のライフスタイルやライフステージに合わせた多様な「楽しみ」や「にぎわい」、「交流」を後押しする空間づくり、利用活用を通して元気が生まれる公園へつながるような整備をしていただけたらと思います。